

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和05年02月02日

計画の名称	朝霞市における下水道整備（第2期）															
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）												重点配分対象の該当			
交付対象	朝霞市															
計画の目標	下水道整備による安心・安全な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		126	A	126	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	下水道処理区域整備率を増加させる。			
	下水道処理区域整備率	0%	50%	100%
	下水道処理区域整備済み面積（ha）／下水道処理区域を実施すべき面積（ha）1.0ha／1.0ha＝100%			

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	朝霞市	直接	朝霞市	管渠（ 污水）	新設	新河岸第16-4-2処理分区 污水整備（未普及）	内径200mm 工事延長L=0.1km	朝霞市	■	■	■	■	■	31		－	
	A07-002	下水道	一般	朝霞市	直接	朝霞市	管渠（ 污水）	新設	黒目第7処理分区污水整 備（未普及）	内径200mm 工事延長L=0.1km	朝霞市	■	■	■	■	■	56		－	
	A07-003	下水道	一般	朝霞市	直接	朝霞市	管渠（ 污水）	新設	新河岸第18-1処理分区汚 水整備	内径200mm 工事延長L=0.2km	朝霞市	■	■	■	■	■	39		－	
												小計						126		
											合計						126			

事前評価チェックシート

計画の名称： 朝霞市における下水道整備（第2期）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が上位計画等と整合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 関連する他事業の計画と整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標の根拠が整理されている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込まれている。	○
III. 計画の実現可能性 全体事業費・要素事業の額が適切である。	○
III. 計画の実現可能性 関連する機関との調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など事業の熟度が高い。	○

(参考図面) 社会資本総合整備計画

